

H21 改善計画書

施策番号	局名	課名	職名	氏名	電話（直通）
18110	企画財政局	渉外課	課長	笹野 章央	042-769-8207
施策名					
国際平和への貢献					
平成21年度評価					
1次評価	2次評価	3次評価	2次評価意見		
C	C	C	3次評価意見		
構成事務事業の見直しを検討されたい。					
3次評価意見に対する所管課の見解及び対応（具体的に）					
<p>当該施策では、「市民平和のつどい」の中で平和思想の普及啓発を行っており、そのつどいの企画立案運営については、多様化する市民の考え方を反映させるため、市民団体選出や公募市民の方々に組織した実行委員会により行っている。</p> <p>当該施策の評価基準は、この「市民平和のつどい」の集客人数となっているが、実行委員会の中では「単たる人集め企画ではなく“核兵器廃絶平和都市”という基本理念を踏まえた内容が重要」との意見も多く、指標に直結しない評価もある。基本理念と集客とを両立させた企画立案が重要かつ難しい課題となっている。</p> <p>なお、平成21年度の「市民平和のつどい」では、参加者2,985人（指標実績：199%）となり、大幅に目標を達成出来た。参加者のアンケート結果においても「企画内容も良い」との評価を多数頂いている。</p> <p>これらを踏まえ、「新・相模原市総合計画」においては、“環境問題”や“貧困・経済問題”といった現代的な平和問題への広がりを持たせた企画や日本非核宣言自治体協議会の事業、他の自治体による平和事業を活用した事業等、幅広く検討したい。</p>					
廃止・見直しを検討する事業					
事業名	事業の問題点と見直し等を行う内容				
平和思想普及啓発事業	<p>本事業では、普及啓発が最大の目的にもかかわらず「市民平和のつどい」への参加者が伸びていないことが問題点となっている。</p> <p>本事業はその年の企画立案の良し悪しと周知方法が成果に直結するため、企画立案段階での検討と周知をしっかりと行い、幅広い普及啓発に繋げたい。</p>				
現施策を引き継ぐ予定の新総合計画の施策における成果指標					
現施策を引き継ぐ予定の施策			世界平和の尊重		
成果指標	単位	基準値 [平成20年度]	中間目標 [平成26年度]	最終目標 [平成31年度]	設定理由
世界平和への取り組みに参加している市民の割合	%	23.6	28.5	33.3	市民一人ひとりが国際社会の一員として世界平和の実現を目指した社会づくりを進める必要があるため
新総合計画での目標達成方法					
<p>当該施策の平和思想普及啓発事業では、「市民平和のつどい」の中で著名人による講演やコンサート、映画上映、写真展、被爆体験者のお話などのイベントを市民に提供してきた。しかし、終戦から60年以上が経過し、特に戦争との関わりが少ない若い世代に平和に対する意識が低く、参加者数も伸び悩んできた。繰り返しになるが、今後は、“核兵器廃絶”のみにとらわれず“環境問題”や“貧困・経済問題”といった現代的な平和問題への広がりを持たせた企画や日本非核宣言自治体協議会の事業、他の自治体による平和事業を活用した事業等、幅広く検討したい。</p> <p>また、市から市民への提供するイベント形式だけではなく、市民が主体となるような平和への取り組みも促進していきたい。</p>					

